

# Mizuho Daily Market Report

2024/4/4

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.69	151.70	+0.14	+0.37
EUR	1.0771	1.0836	+0.0066	+0.0008
AUD	0.6509	0.6565	+0.0047	+0.0030
SGD	1.3518	1.3481	▲0.0034	+0.0005
CNY	7.2358	7.2332	+0.0006	+0.0072
MYR	4.7539	4.7560	+0.0035	+0.0215
THB	36.70	36.71	+0.07	+0.29
IDR	15926	15920	+23	+65
PHP	56.45	56.45	+0.11	+0.23
INR	83.43	83.43	+0.05	+0.05
VND	24975	24997	+125	+214

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.347%	▲0.2 bp	+15.7 bp
日本(10年)	0.796%	+4.7 bp	+7.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.395%	▲0.5 bp	+10.3 bp
オーストラリア(5年)	3.779%	+6.2 bp	+13.5 bp
シンガポール(5年)	3.131%	+4.6 bp	+7.9 bp
中国(5年)	2.177%	▲1.1 bp	▲1.8 bp
マレーシア(5年)	3.671%	+0.5 bp	+8.9 bp
タイ(5年)	2.265%	+2.1 bp	+1.5 bp
インドネシア(5年)	6.598%	+0.5 bp	▲3.2 bp
フィリピン(5年)	6.189%	+2.0 bp	+12.4 bp
インド(5年)	7.089%	▲0.7 bp	▲1.1 bp
ベトナム(5年)	2.190%	+25.0 bp	+35.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,127.14	▲0.1%	▲1.6%
N225(日本)	39,451.85	▲1.0%	▲3.2%
STOXX50(ユーロ圏)	5,069.25	+0.5%	▲0.2%
ASX(オーストラリア)	4,326.83	+0.1%	+0.0%
FTSTI(シンガポール)	3,222.66	▲0.8%	▲0.9%
SSEC(中国)	3,069.30	▲0.2%	+2.5%
SENSEX(インド)	73,876.82	▲0.0%	+1.2%
JKSE(インドネシア)	7,166.84	▲1.0%	▲2.0%
KLSE(マレーシア)	1,537.01	▲0.7%	+0.4%
PSE(フィリピン)	6,863.82	▲1.4%	▲0.6%
SETI(タイ)	1,375.69	▲0.3%	▲0.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,271.47	▲1.2%	▲0.9%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	295.20	+0.3%	+2.9%
金	2,300.00	+0.8%	+4.8%
原油(WTI)	85.43	+0.3%	+5.0%
銅	9,150.56	+3.0%	+4.6%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.80	—	151.90
EUR/USD	1.0640	—	1.0950
AUD/USD	0.6390	—	0.6690
USD/SGD	1.3400	—	1.3580
USD/CNY	7.2050	—	7.2680
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	35.20	—	36.78
USD/IDR	15580	—	15950
USD/PHP	55.00	—	56.60
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	24,600	—	25,100

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は151円半ばでオープン、減額が予想されていた国債買い入れで減額が見送られ一時上昇する場面が見られたものの、一段の上値追いはならず、その後は151円台半ばの狭いレンジで推移。アジア通貨は対ドルで軟調な推移となった。フィリピンペソとインドネシアルピアがそれぞれ0.1%安となった。

海外市場のドル円は151円台半ばでスタート。米長期金利が高水準で推移する展開を横目に、ドル円はじり高で推移し、151円後半でNYオープン。朝方に発表された米3月ADP雇用統計が予想を上回り、ドル買いが優勢となり、節目である152円を目指し上昇。しかし、続いて発表された米3月ISM非製造業景況指数ヘッドラインが予想を下回り、新規受注等の構成項目でも弱い結果が目立った事を受け、米金利の低下に伴い、ドル円も反落。その後パウエル議長が「インフレについて確信強めるまで利下げは想定せず」との認識を示すも、ドル円は反応薄。結局151円台後半でクロースした。

## 【金利】

金利市場は、日中に大きく上昇した後に低下し、中期を中心に小幅低下で終了。朝方には市場注目の3月ADP雇用統計が予想を上回る数字となったことで債券売り優勢でスタート。その後3月ISM非製造業景況指数が予想を下回ると、買い優勢へと反転。さらにパウエル議長講演は、FOMCの時の内容とあまり変化がなかったことで、市場は買いで反応した。引けにかけて金利は大きく低下し、朝方のレンジに戻して終了。

## 【予想】

本日のドル円は狭いレンジで小動きとなることを予想。ドル円は昨日のADP雇用統計の好調な結果を受け152円の節目に迫ったが、年初来高値更新ならず。152円近辺では為替介入の警戒感も高まるため、上値は重いものと想定。また、明日は米3月雇用統計の発表が予定されており、大きな動きは手控えられるものと考えらる。

## 【本日の予定】

(日本) 国債入札(30Y)  
(アジア) 2月 NZ 住宅建設許可  
(アジア) 2月 豪 民間部門住宅 / 住宅建設許可件数  
(アジア) 3月 インド PMIサービス業(確)  
(アジア) 3月 シンガポール 外貨準備高  
(アジア) 3月 豪 PMIサービス業(確)  
(アジア) フィリピン 金融政策会合  
(アジア) 休場 中国、台湾、香港  
(欧州) 2月 ユーロ圏 PPI  
(欧州) 3月 ユーロ圏 サービス業PMI(確)  
(欧州) 3月 仏 サービス業PMI(確)  
(欧州) 3月 伊 サービス業PMI  
(欧州) 3月 愛 サービス業PMI  
(欧州) 3月 独 サービス業PMI(確)  
(欧州) 3月 英 サービス業PMI(確)  
(欧州) 3月 英 新車登録台数 / 外貨準備高変化  
(欧州) 3月 西 サービス業PMI  
(米国) 2月 貿易収支  
(米国) 3月 チャレンジャー人員削減数  
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。